

学力調査結果の公表

福岡市立野間中学校

Tel 542-6388

Fax 542-3694

文責 時枝 豊実

平成23年度 福岡県 学力・学習実態調査結果（中3）

本年度は、東日本大震災の影響で全国学力・学習実態調査は実施されませんでした。福岡県においては、同様の調査を実施し、この度その結果が明らかになりましたので公表いたします。

☆本校においては、国語A（主として「知識」に関する問題）・B（主として「活用」に関する問題）数学A・Bのいずれの問題においても福岡市の正答率を「やや上回っている」という結果でした。

○国語Aを詳しく見てみると

- ・32問中24問で福岡市の正答率を「上回っている」「やや上回っている」という結果でした。
- ・「努力を要する」問題は、正しい語句の意味を選択する問題や漢字を正しく書く問題でした。

○国語Bを詳しく見ると

- ・9問すべてに於いて福岡市の正答率を「上回っている」「やや上回っている」という結果でした。

○数学Aを詳しく見ると

- ・36問中30問で福岡市の正答率を「上回っている」という結果でした。
- ・「努力を要する」問題は多角形の内角の和を求める問題や統計に関する問題でした。

○数学Bを詳しく見ると

- ・15問中13問で福岡市の正答率を「上回っている」「やや上回っている」という結果でした。

※ 本校の特徴としては、全体的に見ると基礎的な知識を身につけ、活用する力が育っているといえる結果でした。今後は、学習中の生徒間の交流活動を重視するなど、「教えること」と「学ばせること」を区別しながら、指導の工夫を図っていく事が大切だと考えています。

平成23年度 福岡市 学習定着度に関する調査結果（中3）

福岡市が実施しました学習定着度調査の結果においても、福岡県の調査と同様に国語・社会・数学・理科・英語の5教科のすべてに於いて、福岡市の平均を「やや上回っている」という結果でした。

○国語においては、読む能力に関しては「上回っている」という結果でしたが、話す・聞く能力に関して課題が見られました。

○社会に関しては、知識・理解は「やや上回っている」という結果でしたが、思考・判断や技能・表現における課題が見られました。

○数学に関しては、概ね「やや上回っている」という結果でしたが、知識・理解における課題が見られました。

○理科に関しては、すべてに於いて「やや上回っている」という結果でしたが、力と運動や回路と電流の問題で課題が見られました。

○英語に関しては、すべてに於いて「やや上回っている」という結果でした。

※ 福岡県・福岡市の両調査に於いて野間中の3年生は、概ね満足できる学力が身につけているといえます。このことは、日常の学習にまじめに取り組んでいる成果の表れといえてよいでしょう。本年度の3年生の姿を1・2年生の後輩も引き継ぎ、更なるレベルアップを目指して毎日の学習時間に真面目に取り組んで欲しいと願っています。